

# 埼玉県議会議員 江原くみ子

2024年  
県議会レポート

渋沢栄一  
新一万円札  
発行号

# 935通信



皆さまこんにちは!

毎日暑い日が続いておりますが、皆さまお元気でお過ごしでしょうか。

いよいよ、7月3日には渋沢栄一の肖像画の新一万円札が発行されます。福澤諭吉先生からのバトンタッチは40年ぶり。とても楽しみです。キャッシュレス時代を迎えてはいるものの、新紙幣は45億3000万枚発行予定で、前回の刷新時と同程度の備蓄計画となっています。ご案内の通り、図柄表面には深谷出身の日本経済の父であり、教育・社会事業・民間外交に尽力した『渋沢栄一（1840年～1931年没）』の肖像が採用され、裏面は、“赤レンガ駅舎”として親しまれている歴史的建造物（重要文化財）である、『東京丸の内駅舎』です。また、新しいお札は、150年以上にわたり培った日本の偽造防止技術の結晶といっても過言ではありません。従来から採用されているパールインキ・凹版印刷ですが、特にインキを高く盛り「深凹版印刷」、「高精細すき入れ」や「3Dホログラム」など、新たな偽造防止技術が数多く採用されています。

深谷はもちろんのこと、埼玉県ひいては日本全体が盛り上がるビックイベントになります。新券発行を契機に、観光や地域経済が潤うよう、益々県北部を盛り上げていきたいと思っています。江原くみ子は、これまで県議会本会議や予算委員会において、地元渋沢栄一翁関連の質問や提案を数々展開してきました。引き続き一過性のブームに終わらせることなくバックアップしていきたいと思っています。

県議会初当選から、10年目を迎えますが、初心を忘れず地域の為に頑張ってまいります。引き続き「くみちゃん聞いてよ」でよろしく願いいたします。

埼玉県議会議員 江原くみ子



いよいよ新一万円札の発行です

## 江原くみ子 プロフィール

1970年11月15日生まれ A型  
さそり座

- 3人兄妹の末っ子。深谷市生まれ。
- 好きな食べ物/ご飯、餃子、茶碗蒸し。
- 白百合幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘小学校、南中学校、県立熊谷女子高校卒業。明治大学短期大学部法律科卒業。埼玉縣信用金庫で6年間勤務の後、大学入学のため退職、大阪外国語大学開発・環境専攻（専攻語ドイツ語）へ。ケルン大学（環境先進国であるドイツ）へ留学、法政大学大学院政策科学専攻（環境コース）修了。奨学金は完済!
- 市議会議員を経て、2015年より埼玉県議会議員（現在3期目）



## ブロッコリーが『指定野菜』に追加されます!

甘味が自慢の深谷産のブロッコリー。厳しい寒さに耐えた春のブロッコリーは、ひときわ甘味が強く、芯まで柔らかくて瑞々しい味わいです。また、タンパク質が多く含まれ、栄養素が豊富なブロッコリーは、手軽に調理ができ、食卓の彩にも大活躍な野菜です。この度、農林水産省は「国民生活に重要性が増した」としてブロッコリーを令和8年度から『指定野菜』に追加することを決定しました。指定野菜の追加はなんと、52年ぶり!とのこと。『指定野菜』に追加されると、価格変動に応じた国による生産者支援がおこなえるため、安定供給に繋がると期待されています。

※質疑詳細はナカ面へ



ブロッコリー指定野菜へ向けた知事への要望活動

# 令和6年度 埼玉県一般会計当初予算

## 概要

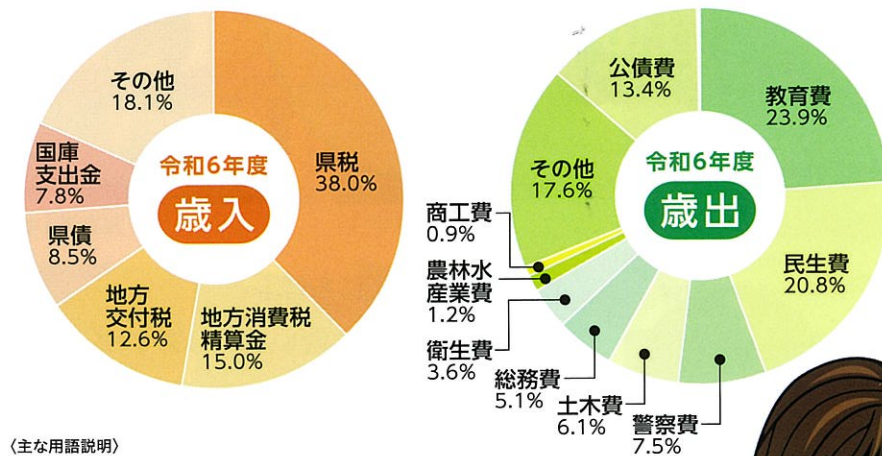
- 
**更なるDXの推進による  
県民サービスと生産性の向上** **9億1,168万円**
- 
**持続可能なまちづくりと  
経済成長の実現** **26億4,889万円**
- 
**埼玉版スーパー・シティプロジェクト  
(=市町村が行なうまちづくりへの  
財政的・技術的な支援や企業等との  
マッチング強化を実施)** **3億4,945万円**
- 
**あんしんしあわせのしい  
こども支援の充実** **45億7,931万円**
- 
**渋沢栄一起業家サロン(仮称)  
イノベーション創出支援事業** **1億9,436万円**
- 
**激甚化・頻発化する自然災害と  
新たな危機への強固な備え** **131億8,982万円**

今回の予算は、「歴史的課題への挑戦と未来への確かな布石」として、人口減少・超少子高齢化社会の到来と、激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応などの、時代の転換期における二つの大きな課題に立ち向かい、未来志向の施策の展開をおこなっていくというものです。

## 一般会計当初予算 2兆1,197億4,400万円 (前年度比4.1%減)

予算規模は4年連続2兆円を超えています。投資的経費は過去10年で最大の1,928億円を計上し、公共工事費も1,000億円超を確保しています。

〈一般会計歳入歳出款別構成比〉



〔主な用語説明〕  
 ・一般会計…県の会計の中心。行政運営の基本的な経費全般  
 ・県債…県の長期借入金  
 ・地方交付税…所得税、法人税、消費税などの国税の一定割合を人口や面積に応じて国が交付する税。  
 ・国庫支出金…特定の事業を行うため、国から交付される負担金や補助金、および委託金。  
 ・公債費…過去に借入れた県債の元金の返済や利子の支払いなどの経費。



## 予算特別委員会の発言

江原くみ子は、本年度の予算特別委員として、部局別質疑・総括質疑に登壇し、令和6年度の予算について多くの意見・提言をしました。以下、発言内容(一部抜粋)をご報告します。

### 【農林部関係】

**Q** 野菜価格安定対策事業について伺います。現在、指定野菜は14品目ですが、来年度から品目としてブロッコリーが追加されることが予定されています。この制度により、低価格時には生産者補給金が補填されるなど、より安定した野菜作りが行えるようになります。もちろん認定には様々な条件をクリアしなければなりません。今後どのように進めていくのか伺います。

**A** 対象品目になりますと、深谷市のような一大産地では、計画に即した出荷に努めることとなります。補給金を受けるためには、県が国へ野菜指定産地の推薦を行ない、国から指定を受ける必要があります。また国からの具体的なスケジュールは示されていないが、産地の意向を確認しつつ、指定に向けてしっかりと支援していきます。

### 【保健医療部関係】

**Q** 令和3年にドナー休暇制度を導入する企業を増やすべきとの趣旨で質問しましたが、現在の埼玉県内におけるドナー休暇制度導入企業は何社になっているのか。またどのように増やしていくのか伺います。

**A** 現在県内に16事業所となっています。今後については、経営者団体を訪問し導入をお願いするとともに、県の健康経営登録事業所のメールマガジンなどで周知していきます。また、県の公式SNSやホームページ、様々な機会を捉えて制度周知を行なっていきます。

**Q** いわゆる県と市町村で行なっている骨髄移植ドナー助成制度については、移植時の入院だけではなく、事前の検査や健康診断などを含めると、10日以上に及ぶ事もあると聞いています。県の助成は

上限7日となっていますが、日数の上限を設けない検討はされなかったのか伺います。

**A** 骨髄バンク連絡会の皆さまと定期的に意見交換をおこない、また、市町村の意見も聞いているが、一般的には7日と言うことで今回は予算要求しました。



### 【教育委員会関係】

**Q** 教科横断的な学びの推進について、私自身も社会人を経験した後、学際的な学びをしたいと大学に入り直しました。学問の一専門領域とそれに隣接する様々な領域に存在する中間領域が現代には求められていると思っています。重要なのは、どの学問領域を繋ぐのかであり、高校などで教科と教科をどのように繋ぐのか伺います。

**A** 学問領域については、それぞれ設定したテーマに応じて決定します。例えば、環境問題や食品ロス等、様々な教科に渡ることになります。そういった課題解決のための各々の教科をつなげ、更には企業や行政などとも連携しながら、探求活動をおこなっていきます。

**Q** 県立学校の食堂、いわゆる学食の運営事業者について伺います。学食が設置されているのは何校でしょうか。設置されていない所もあるように聞いている。また、食堂の運営事業者の撤退が多いとの話も聞いています。食堂運営事業者の撤退の状況などは把握していますか。

**A** 令和4年度と5年度を比較すると、今年度は5校減少しています。これらに対しては、他の業者による弁当やパン販売や自動販売機など、昼食に支障がないよう対応していく。



# 知事への総括質疑

## 2024年は渋沢栄一YEAR

**Q** 県の渋沢栄一関連事業については、部局別質疑においても様々な議論がなされ、これまでも継続的に行われている渋沢栄一賞も更に権威が高くなるものと考えます。また、今年度から具体的に展開していく渋沢栄一起業家サロンの提案などもありました。更に、本件の魅力を活用した観光戦略についても、知事就任当初から考えると、観光予算は倍増しており、県北の3偉人である「渋沢栄一・荻野吟子・塙保己一」を巡る県北周遊などは、経済波及効果も期待されます。来年度は、まさに渋沢栄一YEARですので、どのように盛り上げていくのか伺います。



**A** 県北のみならず県全体で新券の発行をお祝いする雰囲気、観光振興に留まらず醸成したいと考えています。その祝賀ムードを盛り上げるために、あらゆる広報媒体をフル活用し、埼玉県の魅力を発信する機会になるよう、私自身努力をしてみたいと考えています。

この他にも

- 物価高騰対策について
- 2024問題について
- 若者の元気を取り戻すために
- 統計データの活用について
- 県税の収納方法について
- ジュニア・アスポート事業の市町村との連携について
- サイバー犯罪等の状況、対応、人員確保について

等の質疑、提案をいたしました。



### ♡ 地元ニュース 予算がつきました! ♡

#### 深谷市中心市街地における『レンガ通り整備』事業推進補助5,000万円

深谷駅北口のシンボルロードである『レンガ通り』を延伸し、バリアフリー化により、誰もが安全に歩行できる空間が確保されます。



#### 寄居町合併70周年事業

- 1 駅伝競走大会の実施
- 2 記念誌の発行
- 3 記念イベントの開催



#### 寄居町地域おこし協力隊

- 1 移住促進事業
- 2 町の魅力向上・集客促進事業
- 3 地域おこしイベントの企画・実施



### ♡ 渋沢栄一ビジネス大賞 ♡

埼玉県では、新規性・独創性などにあふれる新たな事業展開や、革新的で将来性のある優れた技術・製品開発に取り組む企業を『渋沢栄一ビジネス大賞』として表彰しています。私も毎年参加していますが、今年は新券発行ということで、受賞者の皆様も全国で大いに盛り上がっています。



# 935 活動報告

色々な所にお伺いします！  
見かけたら声をかけてくださいね



どこでも新一万円札のPRをしています！



川本地区複合施設『ワモア川本』落成式



ワモア室内



台湾東部沖地震  
被害者支援の募金活動



防犯のまちづくりキャンペーン@アリオ深谷



新規オープンした岩槻高齢者講習センターへ視察。是非ご利用下さい！



はばたき特別支援学校の  
運動会では8年ぶりの  
再会がありました！



寄居北條まつり式典&パレードに  
参加！



メーデー@鐘塚公園、メーデー@本庄児玉郡市地協デモ行進！



女性消防団活動も  
頑張ってます！



渋沢栄一—万円札発行記念の  
深谷場所開催！



骨髄バンク登録ボランティア継続中！



江原くみ子の最新活動情報は、公式サイト・SNSで更新中！ぜひご覧ください！



935グルメ情報  
インスタで更新中！  
地元のお店に出発します！



ジャンボ茶碗蒸し



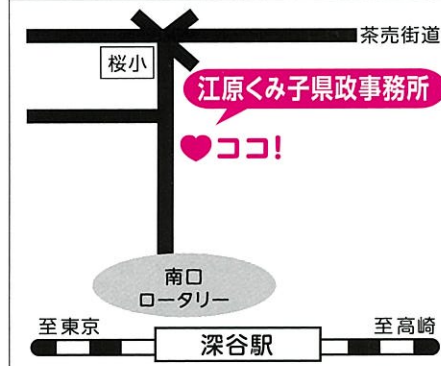
江原くみ子 県政事務所 お気軽にお立ち寄り下さい。



〒366-0824 深谷市西島5丁目8-17 Y's Precious I 101 TEL.048-598-6706 FAX.048-598-6750 E-mail:info@eharakumiko.net (キトリ)

県政についてのご意見・ご要望をお寄せください

お手数おかけいたしますが、切り取ってファックスでお送りください。  
FAX.048-598-6750 935通信 2024  
※いただいたご意見の個人情報は厳重に取扱い、適正に管理させていただきます。



# 935通信



## ウィズコロナの将来像を積極的に！

皆さまこんにちは。お元気でお過ごしのことと存じます。新任期が始まり、県議会議員として3期目のスタートを切らせて頂きました。気持ちも新たに頑張ります。議会は93人で構成されていますが、女性議員は総勢15名となりました。時代の流れを感じます。

また、感染症法上の位置付けが5類に移行し、これまで制限されてきた感染症対策が大幅に緩和されます。特に、学校行事が自由にできるようになることは、子供たちにとって良かったと思います。また地域の様々なイベントや催し物、総会なども開催され、沢山の皆さまと直にお会いできますこと大変嬉しく思っています。

これまでのコロナ対策の効果検証は、しっかり行ない、今後活かして行くべきと考えています。まずは、基本的な対策を行いつつ、これまでの生活様式を上手に取り入れたウィズコロナな生活をしていきたいものです。

いずれにしましても、初心を忘れず地域の為に頑張っていきたいと思います。引き続き「くみちゃん聞いてよ」でよろしくお願い致します。

埼玉県議会議員 江原くみ子

### 江原くみ子 プロフィール

1970年11月15日生まれ A型  
さそり座

- 3人兄妹の末っ子。  
深谷市生まれ。
- 好きな食べ物/ご飯、餃子、茶碗蒸し。
- 白百合幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘小学校、南中学校、県立熊谷女子高校卒業。明治大学短期大学部法律科卒業。埼玉縣信用金庫で6年間勤務の後、大学入学のため退職、大阪外国語大学開発・環境専攻（専攻語ドイツ）へ。ケルン大学（環境先進国であるドイツ）へ留学、法政大学大学院政策科学専攻（環境コース）修了。奨学金は完済！
- 市議会議員を経て、2015年より埼玉県議会議員（現在3期目）

## どう変わる？ 私たちの生活

新型コロナの感染症法上の位置付けが「5類」に変更されました。どのような影響があるのか、ご紹介します。もちろん、5類に移行してもウイルスが無くなる訳ではありません。手洗いうがい、換気などの基本的な感染症防止対策はこれからも継続しましょう。

### 変わること

- 感染者の外出制限や隔離などの制限がなくなります。
- 感染時の公共交通機関の利用が可能になります。
- 宿泊療養施設、療養期間中の外出制限、濃厚接触者の待機がなくなります。
- 感染者の全てを把握しなくなります。
- 感染者の健康把観察、パルスオキシメーター貸与がなくなります。
- 医療費について、外来医療費（診察・解熱剤等）は原則自己負担。
- 入院、コロナ治療費については公費負担あり。
- 検査費用は自己負担になります。



### 変わらないこと

高齢者や医療従事者については、引き続きワクチン接種を自己負担なく受けられます。



#### 《受診に迷った時》

☎ 0570-783-770【コロナ総合相談センター】

#### 《ワクチン接種について》

☎ 048-830-3557【県ワクチン対策担当】

#### 《新型コロナウイルス感染症関連情報》

☎ 048-830-3557【県感染症対策課】

# 交通ルールとマナーの再確認!

令和5年4月から、大人も子供も自転車乗車時には、ヘルメット着用が努力義務化されました。埼玉県は、県民一人あたりの自転車保有台数は全国でもトップクラスです。自転車は生活の中で身近な乗り物である一方で、危険運転をする例も後を絶ちません。安心して移動できるまちを目指し、もう一度、交通ルールとマナーの再確認してみませんか?

自転車の交通死亡事故の中で、最も多いのが頭部の負傷ですが、ヘルメットを着用することで、致死率の半減が見込めます。埼玉県のヘルメットの普及はまだまだで、3月末のヘルメット普及率は3.3%とのこと。ヘルメット着用への抵抗感やデザイン性などの声もいただきますが、最近はキャップ型やハット型などのデザインも多様化しています。

被害者にも加害者にもならないよう、交通ルールを守って利用したいものです。

## 自転車安全利用5則

- 1 車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では、信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

※1~4は、違反すると3か月以下の懲役、または5万円以下の罰金などの罰則があります。

毎月10日は**自転車安全利用の日**です!

# 935 活動報告

- 当選証書授与式。3期目が始まります。
- 1年間浦和競馬議会議員として活動しました!
- 埼玉県中央メーデー・本庄児玉郡市地協メーデー 街宣活動

- 令和の大改修 寄居宗像神社例大祭 全山車修復お披露目式典
- 国道17号本庄道路 神流川橋開通式!
- 消防団活動も継続中!
- 各地の桜まつりへ

- リトルリーグ北関東連盟開幕式!
- 新任期の始まりです。県議会議員93名の内、女性議員は15名となりました!



## 江原くみ子 県政事務所

〒366-0824 深谷市西島5丁目8-17 Y's Precious I 101  
TEL.048-598-6706 FAX.048-598-6750  
E-mail: info@eharakumiko.net



県政についてのご意見・ご要望をお寄せください

お手数おかけいたしますが、切り取ってファックスでお送りください。  
FAX.048-598-6750 935通信 2023特別号  
※いただいたご意見の個人情報は厳重に取扱い、適正に管理させていただきます。

